

令和7年7月3日

魚沼市議会議長 志田 貢 様

福祉文教委員会
委員長 星 直樹

福祉文教委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 養護老人ホーム南山荘建設工事について
(2) 旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体について
(3) その他
- 2 調査の経過 7月3日に委員会を開催し、上記事件について協議した。
養護老人ホーム南山荘建設工事について並びに旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体について、執行部から説明を受け質疑を行った。

福祉文教委員会会議録

1 調査事件

(1) 養護老人ホーム南山荘建設工事について

(2) 旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体について

(3) その他

2 日 時 令和7年7月3日 広報広聴特別委員会終了後

3 場 所 本庁舎3階 委員会室

4 出席委員 磯部竜太郎、古田島 丞、佐藤卓摩、星 直樹、大平恭児、渡辺一美
(志田 貢議長)

5 欠席委員 なし

6 説明員 大塚教育委員会事務局長、戸田市民福祉部副部長、茂野介護福祉課長、
岡部学校教育課長、青柳生涯学習課長

7 書 記 坂大議会事務局長、関間主任

8 経 過

開 会 (14:43)

星委員長 定足数に達していますので、これから本日の福祉文教委員会を開会します。本日の議事日程は配付のとおりであります。

(1) 養護老人ホーム南山荘建設工事について

星委員長 日程第1、養護老人ホーム南山荘建設工事についてを議題といたします。執行部に説明を求めます。

戸田市民福祉部副部長 それでは、養護老人ホーム南山荘につきまして御説明いたします。こちらの南山荘につきましては、現在下折立地内にごさいますて、昭和56年建設ということで老朽化が進んでいることなどから移転を予定しておりますところがございます。これまで議会や地元等に説明を行いながら進めておりますが、今年度から来年度にかけて工事を行い、令和9年度に移転の予定でございます。このたび建築、機械設備、電気設備の契約案件について本7月議会に提案を予定しておりますので、詳細につきまして茂野介護福祉課長から御説明いたします。

茂野介護福祉課長 それでは、私のほうから養護老人ホーム南山荘建設工事につきまして、

資料により説明申し上げます。(資料「養護老人ホーム南山荘建設工事について」により説明)

星委員長　これから質疑を行います。こちらは7月10日の定例会で提案予定でありますので、お含みいただいた上で質疑をお願いします。質疑はありませんか。

渡辺委員　まず確認なんですけれども、今ほどの資料の中で2か年の事業ということで5ページのところに大まかな建設の工事の工程表が入っております。ここでは令和9年の秋頃に移転開設を予定しているということになりますが、令和9年の3月には引き渡しをしていただくということになるかと思うんですけれども、そこから移転開設までの予定というのがどうなっているのか、お聞かせください。

茂野介護福祉課長　先ほども御説明いたしましたけれども、工事自体は8年度に完了させていただきまして、その後令和9年度に備品の設置ですとかもろもろ、また引っ越しの準備等を進めます。また引っ越しということですので、暑い夏の時期も配慮しながらということで余裕をもって秋頃というところで、現段階において予定をさせていただいておるところでございます。

渡辺委員　承知しました。それで、今回のこの予算なんですけれども、今年度の予算の中で多分説明があったかと思うんでもう一回確認させていただきたいんですが、これは建設自体は市がするということになっているとは思うんですけれども、国県の補助金ですとか、そういった辺りはどのようになっておりますでしょうか。

茂野介護福祉課長　県の補助金を予定しておるんですけれども、県との確認、調整の中で、2か年の工事の最終年度に申請の手続を行う補助金ということでございましたので、9年度中の補助申請に向けてまた準備を進めてまいりたいというふうに考えております。

渡辺委員　補助割合ですとか、そういうのは今現在決まっているのでしょうか。それとも、工事が終わる頃に見越して補助割合ですとかそういったものについて協議をこれからするということになるのでしょうか。

茂野介護福祉課長　補助申請自体は令和8年度に行われるということでありますので、これから県のほうと協議もしていきますけれども、8年度の予算のほうに計上させていただきたいというふうに予定しております。補助の内容につきましては、工事費に対して何パーセントという補助ではなくて、床数に対して補助単価幾らという補助制度でございますので、そちらのほうを県と協議しながら補助を受けるようにまた準備を進めていきたいというところでございます。

渡辺委員　協議が整う、あるいは協議の進捗ですとか、また委員会のほうで報告していただければと思います。終わります。

星委員長　ほかにありませんか。

古田島委員　国県の補助金について、今渡辺委員のほうから質問があったとおりでなんですけれども、補助金以外の財源について、補助金を見ると予算上だと1億1,700万円ぐらいなので、あとは地方債と臨時債になっているんですけれども、基本的には過疎債ですか。

茂野介護福祉課長　令和7年度執行分につきましては過疎債など主担当は財務課になりますけれども、起債のほうは充当するというように予定しておるところであります。

古田島委員　もう1点なんですけれども、補助金のスキームがそれしか多分当たっていないからこういった形になると思うんですけど、できた後に関係省庁の補助金とかというのはあ

りそうですか。できた後の話ですが。

戸田市民福祉部副部長　できた後という、その後の運営費ということであれば、そういったものについては今のところございません。

佐藤委員　現況の南山荘は、折立地区の源泉でお湯を引っ張っている施設だと思いますが、この新しい施設は源泉からの配湯はないのでしょうか。

茂野介護福祉課長　その辺りも検討はさせていただいたところがございますけれども、現時点で温泉を引くということは計画を予定しておりません。

大平委員　図面のことを伺います。2階部分でしょうか、車の絵が入っています。具体的にはどの程度駐車できるスペースが確保されているのか、分かりましたら教えてください。

茂野介護福祉課長　具体的な台数というところは今ちょっとお答えできないんですけれども、職員分がとめられる部分で、また敷地内にピロティ部分と外部分の駐車場ということで職員分についてはとめられるように確保しておりますし、一般の来場者につきましては2階が正面玄関になりますので玄関前に数台とめられるような計画としております。

大平委員　除雪の形式なんですけども、消パイか何か回すんですか。それとも機械除雪ですか。

茂野介護福祉課長　これから詳細についてはまた詰める部分がございますけれども、現段階においては機械除雪を中心に考えておるところでございます。

大平委員　あまり決まっていないような感じなので、屋上はどうするんですか、除雪の関係は。融雪ですか、それとも耐雪ですか。

茂野介護福祉課長　耐雪型というところで予定をしております。

佐藤委員　もう1点。全体の平面図が、グラウンドと合わせてちょっと位置関係が分かりませんが、今の現況のグラウンドにどれぐらいかかるか。どれぐらい残るのか。跡地の利用も含めて。

茂野介護福祉課長　グラウンドのほうなんですけれども、河川側については佐梨川付近ということで氾濫想定区域ということもありますし、またグラウンドの中に暗渠が通っているところがありますので、それを避けたいということでグラウンドの国道側のほうに配置をしたいというところでありまして、おおむね半分程度で予定をしておるところであります。

渡辺委員　今、過去の福祉文教委員会の会議録というか資料を見させてもらったんですけれども、今のグラウンドの中にどの位置に建てるですとか、それから、今回平面図だけしか出てませんが、前も平面図だけだったようなんですけれども、側面というかも分かるような資料というのは委員会のほうで出していただいていますでしょうか。また、今回新しい方もいらっしゃいます。また次回でも結構ですので、そういった資料も出していただくとイメージしやすいのではないかと思いますので、いかがでしょうか。

戸田市民福祉部副部長　全体が分かる資料をお出ししたかどうか、すみません少し記憶に残っていないのですが、メンバーも変わられましたので、またの機会にお出しをしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

星委員長　ほかにいかがでしょうか。(なし) なければ、これで質疑を終結します。本件につきましては以上といたします。

（２）旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体について

星委員長　日程第２、旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体についてを議題といたします。執行部に説明を求めます。

大塚教育委員会事務局長　それでは、旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体について御説明、御報告いたします。このことにつきましては、さきに開催されました全員協議会の中で、公共施設等適正管理推進事業債を活用した施設の解体につきまして総務政策部長から説明があったところでありますが、その中で旧入広瀬中学校の解体につきまして今後のスケジュール等を資料に基づいて説明したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

資料のファイル 200、旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体スケジュール（案）をお開きください。（資料「旧入広瀬中学校校舎及び入広瀬体育館の解体スケジュール（案）により説明」）

星委員長　これから質疑を行います。こちらは７月 10 日の定例会で提案予定の補正予算に関連する案件でありますので、お含みいただいた上で質疑をお願いします。質疑はありませんか。

渡辺委員　もう 1 回確認させていただきたいんですけれども、まず 10 日の日に補正予算のほうで提案即決になって、それで入札と契約を最終日までにして、この契約が議決案件かどうかちょっと分からないんですけれども、その辺りはどのようなスケジュール感ですか。

大塚教育委員会事務局長　７月 10 日に提案する補正につきましては、アスベストの調査と設計業務委託になっております。それにつきましては通常の補正のスケジュールで御審議いただき、お認めいただければその後なるべく早く調査設計業務を発注しまして、その成果をもって 9 月定例会に今度は解体工事の予算を提案したいというふうに考えております。通常であれば 9 月定例会の初日に工事費の予算の補正を行うべきところなんですけれども、スケジュールを組んでみますと、７月に調査設計を発注しまして 9 月の定例会の初日までに調査ですとか設計の成果がまだ上がってこないというスケジュールになっております。これまで解体工事に関しましては、様々な不確定要素等が含まれて発注後の予算の補正などもせざるを得ないような事態も生じておりましたので、ゼロにはできないとは思いますが、可能な限りそういったことは最小限にとどめたいという考えから、設計業務自体は 9 月定例会の最終日までにはまだ終わらないんですけれども、それまでにある程度概算の設計というか数字が上がってくるのではないかとということを私ども期待しております。それをもって、ある程度確度の高い解体工事費の予算を計上させていただきたいというところで、9 月定例会につきましては最終日と申し上げたのはその部分についてまた今後御相談させていただきたいという部分となっております。

渡辺委員　そうしますと、まず 7 月の補正予算で出てきたものについて提案即決になると思います。そして、それに対しての入札と契約というのは、これは議会議決が必要がない契約になるので、そのまま成果品として納品されるまでそちらで仕事をしていただいて、そうするとその解体ですとかの入札とかは、ここですと 1 月みたいになっています。解体等の業務委託ですかね、解体のところが 9 月と 10 月になっているんですが、ひょっとすると 12 月議会になるという可能性もあるということなんですか。

大塚教育委員会事務局長　　7月定例会につきましては設計業務ですけれど、9月定例会中には解体工事費の予算の補正につきまして、できれば9月定例会の最終日においてお願いできればということで括弧書きで書かせていただいたところです。これにつきましては、12月定例会になりますとその先の入札等のスケジュールが後ろに送られていきまして、そうしますと金額的には議決案件になりそうな金額ですので、それが12月定例会に予算の補正をいただいた場合の入札のスケジュールを考えますと、2月定例会にはJ V公告の関係ですとかそういったスケジュールがやっぱり間に合わないということで、可能な限りこの9月定例会中に解体工事の予算につきましては何とか議会のほうに諮ってお認めいただければなどというふうに考えているところです。

渡辺委員　　概略、分かりました。要するに、この解体工事の設計業務委託の成果品の納品というのが11月になっていますけれども、ある程度の金額を見た中で9月議会の最終日までには補正予算をここで載せないと言間に合わないということで理解させていただけばいいということでしょうか。

大塚教育委員会事務局長　　委員お見込みのとおりであります。

星委員長　　ほかはいかがでしょうか。(なし) なければ、これで質疑を終結します。本件については以上とします。

(3) その他

星委員長　　日程第3、その他を議題といたします。執行部から報告事項等はありませんか。
(なし) 委員の皆さんからほかに御意見、御協議事項はありませんか。

坂大議会事務局長　　事務局から連絡させてください。本日の会議録について、通常ですと7月10日の第2回定例会初日にはスマートディスカッションに格納するところでもありますけれども、本日から定例会まで日にちがありませんので調製でき次第にスマートディスカッションに格納させていただきたいと思います。定例会では委員会報告については鑑のみの報告とさせていただき、会議録は後日になる可能性がありますので御容赦をいただきたいと思います。以上であります。

渡辺委員　　これからの2年間、この福祉文教委員会でいろいろ調査していくと思うんですけれども、この2年の間に各種計画案とかがあるかと思います。2年の間にいつ頃に計画をつくらなければいけないとか、そういったところのスケジュール感ですとか初めに教えていただけたらありがたいかなと思います。今来ていらっしゃらない所管もあるかと思いますが、全体を通してそのようなスケジュール感を教えていただけたらと思いますが、いかがでしょう。

戸田市民福祉部副部長　　福祉関係のところになりますと、介護保険・高齢者福祉計画、今度が第10期になりますが、そちらのほうのニーズ調査、アンケート調査が今年度、年度末に向けて開始をして、来年度がまた計画策定の期間になります。同じ時期で、障害福祉計画のほうも全く同じタイミングとなりまして、今年度末頃目がけてニーズ調査を行い、来年度がまた策定の年となります。両方の計画が3年に一度の計画になっております。私どもの福祉系については以上でございます。

坂大議会事務局長　　今、渡辺委員の発言がありましたけれども、一委員の発言ではなくて、であれば委員会の中で審議していただいて委員会として福祉文教委員の各所属に対して資料提供いただく、そのような形を取っていただければと思うんですけど、いかがでしょうか。

渡辺委員　　各担当レベルから、この２年間の各種計画のスケジュール感が分かるような形で、委員長のほうから委員会として要求していただけたらと思います。

星委員長　　そのような形で進めようと思いますが、いかがでしょうか。（異議なし）では、そのように進めさせていただきたいと思います。

委員のほうからほかにありませんか。（なし）なければ、以上で本日の日程は全て終了しました。本日の会議録の調製については委員長に一任願います。本日の福祉文教委員会はこれで閉会といたします。お疲れ様でした。

閉　会（15：20）

福祉文教委員会

委員長　星　直樹